

特別養護老人ホームさんすまいる唐原 第7回運営推進会議

開催年月日	平成29年2月17日(金)	開催時間	14:00~15:00
開催場所	さんすまいる唐原カラオケルーム		
出席者	利用者(1名) 利用者家族(5名) 地域包括センター 施設職員(6名)		
	1. 部長挨拶 2. 施設の現況報告及び取り組み状況について 3. 今後の予定について 4. リハビリについて 5. 感染症予防について 6. 意見交換		
<p>2. 施設の現況報告、施設の取り組み状況について ※別紙資料にて説明。</p> <p>3. 今後の予定について 3月3日ひなまつりで桜餅作り、4月8日花祭りを予定しております。 花見については桜の開花状況を見て企画していく予定です。</p> <p>4. リハビリについて 私たちリハビリは理学療法士2名、マッサージ師2名の計4名でおこなっています。 活動として特養入居者様の廃用症候群の予防が大切な課題です。 そのためには、毎日の生活の仕方が重要で、座位を保持する機会を多くすること、ベッドや居室から離れて他の入居者様、スタッフ、環境(レクリエーション、外出等)の刺激が必要です。 もちろんリハビリによる訓練が必要ですが、先ず身体能力の維持や回復するためには、日常生活行為を生活の中で行う事が大切になってきます。自分で出来ることは自分でおこなえるよう工夫声かけを行う。 出来ない入居者様には介護士への相談、アドバイスを提案し、過介助にならないように取り組んでいます。 過介助にしてしまうと、本来の能力を失われるほか、スタッフへの依存性、生活の質に影響を及ぼすからです。 加えて私たちは基本動作の円滑性、維持に取り組んでいます。 内容として、関節可動域訓練、座位保持訓練、立位保持訓練、筋力増強訓練、歩行訓練などがあります。 実用性歩行よりも、QOLでの歩行も考慮しています。 その上でご家族様にとっては、歩行能力を希望する方もいれば、軽めなリハビリを希望される方もいます。 今の身体状況を説明しながら、ご本人様にとってより適切なリハビリを提供するよう心がけています。</p> <p>5. 感染予防について 今月に入り職員が、ノロウイルスに1名、インフルエンザに2名感染しています。 幸い入居者様は一人も感染していません。引き続き手洗い、うがい、マスクの着用を徹底し、感染予防に努めていきます。面会時にはマスクの着用と、手指消毒のご協力をお願いします。</p>			

6. 意見交換

(家族) 活動写真や、作品はどうされていますか？

(職員) 作品によっては取っている物もあります。今までの活動写真は全て残しています。

(地域包括センター) 待機者数は、地域密着の待機者数ですか？

(職員) 地域密着だけでなく、全体の人数になっております。

(地域包括センター) どれくらいで入居できますか？

(職員) 個室や多床室など希望によっても異なりますが、1ヶ月で入居される方もいれば1年待たれている方もいらっしゃいます

(地域包括センター) 電話でお金の話があったら、詐欺だと思って下さい。ご家族様、近所の方にも気を付けていただくよう声をかけていただければと思います。

次回開催予定日	平成29年4月21日(金) 14:00~15:00
---------	---------------------------